

令和6年度 第1回学校運営協議会について（報告）

令和6年6月26日（水）に開催致しました学校運営協議会の要旨を報告致します。

会 長：中島 智子（大阪大谷大学 元特任教授）
副会長：宇野 里砂（武庫川女子大学 教授）
委 員：吉松 崇（藤井寺市立藤井寺小学校 校長）
竹澤 住江（卒業生保護者 児童発達支援・放課後等デイサービス Snuggle UP）
尾濱 一信（藤井寺市川北地区 区長）
森川 雅子（PTA会長） * 敬称略

1 開会

- ・挨拶 校長 高田 清將
- ・配布資料の確認
- ・委員紹介
- ・会長、副会長選出と承認

2 報告

- ① 令和5年度 進路状況について（進路指導部）
卒業生の進路について説明を行った。
- ② 令和6年度 教科書選定について（教務部）
教科書選定の経緯の説明を行った。
- ③ その他
 - ・専門性の向上について、前年度に行った教職員へのアンケートをもとに今年度の取り組みについて報告を行った。
 - ・空調工事が7月より順次行われる予定の報告を行った。

3 議題 ①令和6年度「学校経営計画」について

4 協議内容

- ① 令和6年度「学校経営計画」について（校長）
（委 員）給食の事故が全国的に話題になっている。アレルギーなのか、咀嚼の課題であるのかは紛らわしくなっている。アレルギーに限らず、摂食に関する研修も定期的に取り組むのが良いだろう。
（事務局）新転任研修で取り入れているが、また研修を検討していきたい。

(委員) HPの肯定的数値が下がっているのはどのような要因があるのか。

(事務局) 自分からHPにアクセスする必要があることと、安心安全メールなど代替の方法でも伝えたりしているためだと考えられる。学校の魅力を発信するためにHPを活用していきたい。

(委員) 配布物の掲載をしてもらっているが、クラスのラインなどで持ち物など共有しあっているためHPを見る必要があまり感じられない。ブログの更新など頻回にラインで伝えようと、肝心な時にクラスラインを見てもらえなくなるなどの懸念もある。

(委員) 進路の受け入れ先に変化はあるのか。

(委員) 施設の人員不足が課題となってきている。一方で、就労支援や継続支援はちょっと増えてきている印象にある。学校はどうか。

(事務局) 現状、大きな変化は感じられない。

(委員) 大学での学生の変化を感じている。最近の学生は見通しがあると自信もって力を発揮できる。新しい先生方も、年間の業務の見通しを具体的に示すことで、心のゆとりができ、向上心を持って安心して取り組めるのではないか。

(委員) 災害に関して去年、雨により避難地として学校に十数名の避難があった。その際、河川の氾濫で3.8mくらいの浸水の可能性があるとのことだが、体育館が4m以上はあると聞いて安心している。子どもたちも柏原高校へ避難すると聞いていたが、一時的にもしのげるとも思う。そして去年、行ったボッチャを今年もぜひ行ってほしい。

(事務局) 検討したい。

5 議決事項

令和6年度 学校経営計画について → 承認

次回連絡 令和6年12月12日(木) 9時30分～ 予定

閉会